

## 別紙1 県央・県南地区ハンドボール大会開催における感染防止策について

- 1 会場校からの要望を受け、会場内には選手団及び大会役員のみとし無観客での大会運営とします。
- 2 受付は各会場ともに1か所とします。受付を済ませた後入場口より入館とします。  
※密を回避するため試合終了後は指定された出口より退館とします。
- 3 参加選手は原則、保護者の送迎か学校契約（委託）バスとします。
- 4 プログラム販売は行いません。（各チームに2部配布します）
- 5 競技中は会場内を十分換気するため常時窓を開放します。
- 6 競技時間を短縮し前後半20分ハーフとしハーフタイムについては15分とします。  
※ハーフタイム中では、競技役員によるベンチ及び設備の除菌作業を行います。
- 7 競技ベンチの数を減らし距離を確保します（1m以上の確保）  
※ベンチ席において試合に出場しない選手（役員及び控え選手）はマスクの着用を徹底します。
- 8 受付で、身元確認（選手証）と検温を行い、手指消毒後に入館とします。
- 9 発熱（37.5度以上）や軽度の咳・咽頭痛など症状がある場合（役員、選手、大会関係者）について大会参加は認めません。
- 10 参加選手団について、競技がない時間帯には主催者側が指定した場所にて待機してもらいます。
- 11 参加者から以下の事項を記載した書面の提出を求めます。
  - (1) 参加同意書※個人情報の取り扱いには十分注意いたします。
  - (2) 健康観察表（当日の試合日を含む14日間分の検温等）
  - (3) その他の報告事項
    - ア 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
    - イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方の有無
    - ウ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触の有無

## 別紙2 競技者並びに大会関係者の遵守すべき事項について

- 1 以下の事項に該当する場合は、大会への参加を禁止する。
  - (1) 2週間以内に発熱・咳・咽頭痛などの症状があり、体調がよくない場合
  - (2) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - (3) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- 2 マスクを持参すること（参加受付時や着替え時等の競技を行っていない場合や会話する際には必ずマスクを着用すること）
- 3 こまめな手洗い、アルコール等により手指を消毒すること（チームで持参）
- 4 他の参加者、大会関係者との距離（ソーシャルディスタンス）を確保すること（障害者の誘導や介助を行う場合を除く）
- 5 競技中に大きな会話、応援等をしないこと
- 6 感染防止のために事務局が決めたその他の措置の遵守、事務局の指示に従うこと
- 7 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに濃厚接触者の有無等について、事務局へ必ず報告すること
- 8 競技前後のミーティング等において3つの密（密接、密集、密閉）を避けること
- 9 手荷物はベンチ後ろの壁に整理整頓して置くこと。試合後速やかに荷物を持ち会場を出る。（事務局で指示された場所へ移動）
- 9 タオルや水分補給のためのドリンクボトルの共有はしないこと
- 10 飲食について、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにすること
- 11 施設内のごみ箱へは絶対にゴミを捨てないこと。（持ち帰りの徹底）また飲みきれなかったスポーツドリンク等は敷地内に捨てないこと。